２.DXビジョンの体系図

デジタル改革（DX）がもたらす社会の変化

①サービスは供給者目線から**「利用者目線」**へ、分野ごとの「タテワリ」から**「ヨコグシ」**へ

②平時・災害時を問わない**「フェーズフリー」**の一貫したデジタル活用へ

③人の役割は、データとAIの強みを生かした**「先読み・先回り」**の判断や調整へ

ビジョン実現に向けた視点とデジタル改革の方向性

視点１　まとめる
- 利用者目線に立って情報・手続、サービスをまとめて提供

視点２　組み合わせる
- 行政と民間、分野間の垣根を越えてデータ・取組を組み合わせる

視点３　やってみる
- 失敗を恐れず、果敢に挑戦し、柔軟な発想でまずやってみる

視点を踏まえたデジタル改革の方向性

1　社会のあらゆる場面でのＤＸチャレンジの促進
- 事業者への人材・技術・資金支援、職員のDXチャレンジ促進

2　一度で完結する行政サービスの構築
- 行政手続きのオンライン化・キャッシュレス化、情報発信手法の整理

3　人手不足に適応したデジタル行政運営の実現
- 県・市町のデジタル技術による業務効率化、業務システムの統合

4　平時・災害時を問わないデジタルライフラインの推進
- フェーズフリーに向けたドローン、衛星、システム連携などの技術実証

5　現場から変革を担うＤＸ人材の育成
- 産業界向け人材育成、職員のデジタルスキル向上